

平成26年度第2回ICT利用教育改善研究発表会運営委員会
議事概要

I. 日時 平成27年1月17日(土) 10:00~12:30
場所 私立大学情報教育協会 事務局

II. 出席者 宮川担当理事、東村委員長、尾崎副委員長、山中委員、大島委員、
渡辺委員、田中委員 (事務局 井端、平田)

III. 検討事項

今回は主に、平成27年度発表会の発表募集要項の見直しと今後の方針、スケジュールについて確認した。

1. 発表募集の案内

(1) 発表募集要項

- ① 発表会で推奨している内容やインパクトを持たせるため、募集要項タイトルの冒頭を、昨年度の「学士力の実現に向けたICT利用」から「教育の質的転換を目指すICT利用」に修正し、より発表会の趣旨を明確に出すことにした。
- ② タイトル下の説明文については、「アクティブ・ラーニング(能動的学修)」は「双方向型授業」以降の取り組みをすべて包含しているのではないかと、との意見もあったが、文部科学省で区分けしているため、それに倣って個別に表記していくことを確認した。
- ③ PBL、TBLについては、ページ下に注記(※2、※3)を追加し、「何らかの教育改善効果があったもの」は「教育改善効果が見られるものを」として明確にした。

(2) 発表申込

- ① 発表題目の修正は、毎年、書類選考時に多くあるため、「教育改善目的を明瞭に示して下さい。なお、大学名、商品名、社名、ブランド名等はいれないで下さい。」とあらかじめ注意書きを入れておくことにした。
- ② 発表題目が長すぎるものが多いので、制限文字数を「50字以内」から「40字以内」と減らした。
- ③ 「本発表で扱っている授業について」の授業形態の選択肢は、文部科学省の大学設置基準を参考にして、「演習」「実技」を追加し、「課外」は該当するケースがあまり考えられないため、外すことにした。
- ④ 「教育分野」には「環境系」と「地域創造・創生系」を追加し、近年、大学で実施されている新しい分野も考慮することにした。
- ⑤ 「本発表と教育目標との関連」の説明最後にある「(本申込み最後に、シラバスまたはそれに準じたものを送付いただきます)」は、現在はシラバスはあることが前提となるため、「(併せて本申込みの最後に、シラバスを送付下さい)」に修正した。

(3) 発表募集時期

以下のとおり発表募集に関するスケジュールを確認した。

- ① メール案内は、2月中旬から開始し、会員代表者、サイバーFD研究員(教員個人)、過去の発表会・大会の発表者および参加者宛に送付する。
- ② 紙媒体の郵送は加盟校、非加盟校宛に3月下旬に行う。

2. 平成27年度発表会の開催日、会場

事務局案を踏まえて検討した結果、発表会(1次選考)は、平成27年8月7日(金)、東京理科大学森戸記念館にて開催する。

3. 論文誌への CD-ROM 添付について

- ① 現在、CD には発表会で使用したパワーポイントのみ収録されており、本来収録してほしいサンプルデータ、シミュレーションソフト、画像等の収録はほとんどない状況となっている。一方、発表会のパワーポイントは発表会参加者用に Web に掲載（無料）している他、オンデマンド配信（加盟校向け有料）も行っており、ネットで十分対応できることを事務局から説明し検討した結果、平成 27 年度からは論文誌への CD-ROM 添付はとりやめることにした。
- ② ①に伴い、論文作成ガイドに記載されている CD-ROM 作成に関する内容を削除した。

4. 平成 27 年度スケジュール

書類選考、1 次選考（発表会）、2 次選考は下記の通り開催することに決定し、次回委員会は書類選考を実施する 5 月 9 日に開催することを確認した。

- ① 5 月 9 日（土）10：00～17：00 書類選考
- ② 8 月 7 日（金）終日 1 次選考（発表会）
- ③ 10 月 3 日（土）13：30-18：00 2 次選考

以上